

介護老人保健施設 ライフサポートひなた 甲賀有生（通所介護 職員）

功 績	通所利用者さんの自立心を芽生えさせるために、「フラワーアレンジメントサークル」を立ち上げ、利用者さんの満足度向上に繋げた功績。
推 薦 者	リハビリテーション部 科長 森田 新平
推 薦 理 由	地域包括ケアシステムを構築する上で、「利用者さんの自主性を引出し元気高齢者を増やす」「生きがいを見つける」きっかけづくりをサークルを通じて主体的に取り組んでいる甲賀の功績は理事長賞に値すると判断したため、推薦させていただきます。

内 容

ひなた通所リハビリでは2018年4月から、

①利用者さんが主体的に取り組む・自主性を引き出す。

②利用者さん同士の交流の機会を増やすこと

以上の2つを目的にサークル活動を立ち上げました。まずは全利用者さんにアンケートを取り、利用者さんが望んでいるサークルの調査から開始し、初年度に週2回・2サークル・本年度は8月現在定期サークル6つを立ち上げることが出来ております。

アンケートの中で「お花」に興味を持っている利用者さんが多いことから、話し合いを重ね、2018年3月から「フラワーアレンジメントサークル」を立ち上げました。全利用者さんに参加希望者を募り、参加希望者一人一人に希望の花の意向を伺い、近隣の花屋に交渉する業務から始まりました。

サークルの目的でもある自主性を引き出す為に、見本にこだわらずに、利用者さん各自にアレンジできる環境作りをした上で運営した結果、普段のレクリエーションには意欲的でない利用者さんがご家族にプレゼントする為に前向きに取り組む。傾眠傾向の強い認知症の方がサークルの時間は生き活きとしている。普段見られない笑顔が見られるなど、予想以上の好反応を頂いております。その様子を毎月の「通所イキイキ通信」に掲載したところ、「参加してみたい」と当サークル開催日に利用日を振り替えて参加する利用者さんも出てきました。今後はサークル活動に職員は関わらずに、利用者さん主体で運営できるようにサポートしていくシステム作りに取り組んで行く予定です。